

fromワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター。

「1から」通信

発行部数 400部 平成24年夏号(28号)

山本 達也

発刊者 (有)fromワン

川口市東川口1-16-6-2F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242

URL: <http://www.from1.jp>

取り扱い業務

FAX/コピー機/複合機

リサイクルトナー等サプライ品

業務用IP電話システム

電話工事/LAN工事

インターネット環境のコンサルティング

そんな切ない思いを胸に、夏号スタートです。

「浅野内匠頭?」

私を見て、イケメンの彼がこう言いました。

ところが、逆に今度は私が彼の部屋でジャージを借りた時のこと。

七分丈サイズに着こなしてた彼に、感心したものです。

私の部屋着を貸してあげました。私には少し長いくらいの部屋着を、見事に

「七分丈」といえば、思い出したことがあります。



COOLBIZ

どうですか? 変...?
じゃないですよね(汗)
きつと私にも似合いますよネ。
せつかく買ったのだから...

前回春号で、「やっと暖かくなってきました。」とご挨拶したばかりなのに、もう、こんなにも蒸し暑くなってきました。いかがお過ごしですか? 「クールビズ」という言葉も定着した感があり、ノーネクタイで仕事をする。ことに、社会的にも抵抗がなくなってきました。しかし実は見かけと同じく? デリケートな私。この時期暑がりのくせに、エアコンが苦手だったりします。そこで、今年は「七分丈のYシャツ」というものを購入してみました。

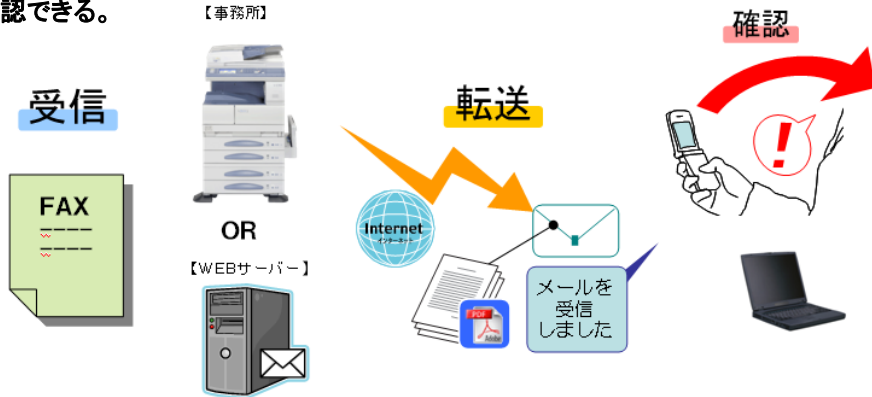


お役立ち情報

今回は、外出先からFAX機が無くとも、先方にFAXは「送信」できるのか? をお伝えします。「ペーパレスFAX」と同様、「外出先からのFAXのやりとり。」についてはお問い合わせを頂いたり、詳しい内容をご希望されたりと、関心を頂けるテーマのようです。前回までは、次ページの図のような感じで、電話回線から入ってきたFAXをインターネット経由で外出先のモバイル端末で「受信」する方法をご紹介してきました。

受信したFAXをモバイル端末のメールアドレスへ自動転送。

FAX画像が確認できる。

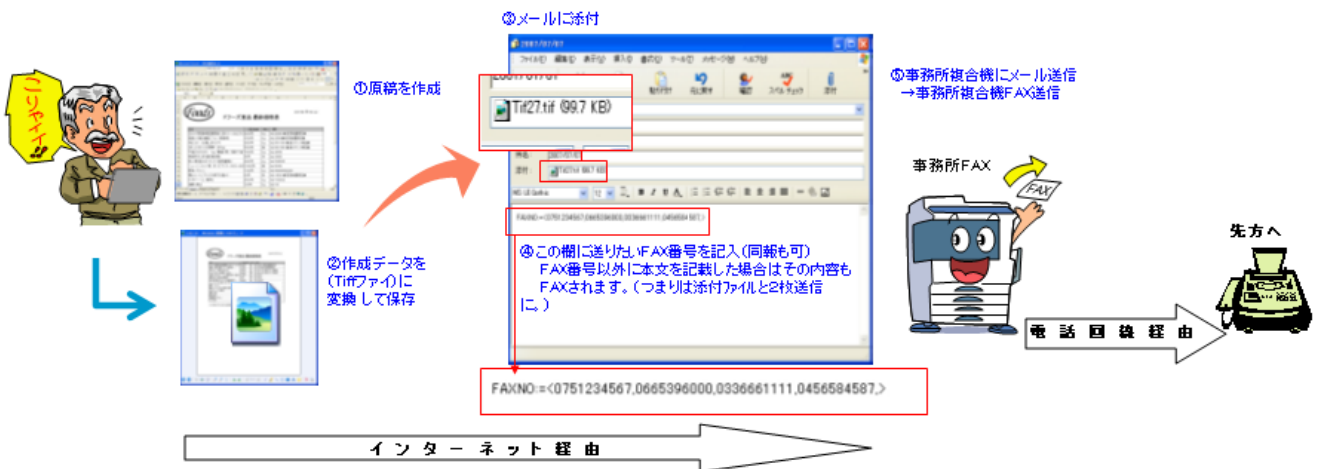


しかし、実際の現場では、受信FAXを確認でおしまいではなく、そのFAXに対して素早い返信が必要な時や、FAX機が無いところであえてメールでのやりとりではなく、先方のFAXに連絡を入れる必要があるかもしれません。そんな時には、モバイル端末で作成した文章であれば、先方のFAX機に紙として出力させることができるのです。複合機を使用した例で説明しますと・・・。

- ①外出先のモバイル端末でテキスト原稿を作成します。
- ↓
- ②作成データを、画像データに変換して保存します。
- ↓
- ③メールに作成データを添付します。
- ↓
- ④メールのメッセージ欄に、先方のFAX番号を入力します。(複数可)
- ↓
- ⑤事務所の複合機にメールを送信します。
- ↓
- ⑥事務所の複合機が自動的に、メールのメッセージ欄に入力されたFAX番号にFAXをし、送られてきたデータを送信します。

外出先でPC/モバイル端末から作成した文章を、事務所の複合機にメール送信。

自動的に任意の相手先にFAX送信。



と、こんな感じになるんですネ。

いかがですか？メールデータのみのやりとりで全て完結してしまえば、FAXの必要はなくなってしまうのですが、私の実感としても、お仕事においてはまだまだFAXの必要性が無くなることはないでしょう。インターネット・電話回線それぞれの通信手段をうまく連携させることができれば、思ってもいなかったストレスが解決することがあるかもしれませんね。

<インターネット>(FAX編)はこれにて一旦終了です。ありがとうございました。

おすすめ本

ソーシャルゲーム、ネットオークション、振り込め詐欺、ベストセラー、スマートフォン…

ユーザーの「思考を停止させて」商品やサービスを買わせる。

ギャンブルやアルコールにかかわらず、「中毒」とは習慣であり、売り手の側からすると、これほど望ましいことはない。

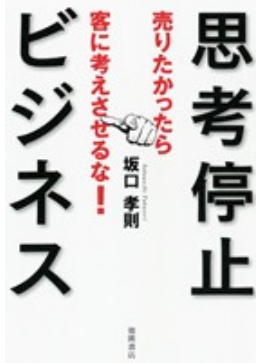
怪しげなものだけでなく、皆が当たり前で欲しいと思いついでいるモノも、巧妙に仕掛けられて、私たちが「思考停止」しているだけだとしたら…。

本書は、人間の購買心理に関する古典的名著「影響力の武器」(ロバート・チャルディーニ)をベースにしていますが、Facebook、ツイッター、AKB48のヒットなど、現代日本の

社会的背景をわかり易く折り込んでおり身近な分、説得力を増しています。

無数の情報が氾濫する中、自分に必要な情報を選択し、判断するには大きなエネルギーが必要となります。

その結果思考停止してしまい、自由を奪われることのないよう、シンプルに本質を捉えようとする意識を持ち続けたいものですね。



＜売りがかったら
客に考えさせるな！
思考停止ビジネス＞

著者：坂口孝則

出版：徳間書店

【編集後記】

【レバ刺しについての思考停止…】

皆さんの中にも、食べおさめされた方もいらっしゃるのでは？

山本家でも、年に何度も口にすることがない上に、好きな食べ物として家族全員のトップ3にランクインしている「レバ刺し」。

禁止されるとの報道があつてからというもの、久々に家族の意見が一糸乱れず一致しました。

私「許せない！」

娘「許せな一い！！」

息子「許せん！！」

家内「行かなきゃ！！」

ということで、立派に思考停止しながら…。(うっとり)

いただいて参りました。



レバ刺しさん、必ずやまたいつか、どこかで！！

皆様にはまた、秋号で！

さようなら、レバ刺しさん。
大変美味しゅうございました…(涙)

